



サラダ白書 2015

株式会社 サラダクラブ

資料の転載・使用につきましては、下記まで事前にお問い合わせください
株式会社 サラダクラブ 広報・広告宣伝チーム info@saladclub.jp

はじめに	...	2
調査概要	...	3
対象者属性	...	4
 第1章 野菜と健康	 ...	 5
 第2章 ケールについて	 ...	 12
 第3章 サラダ・パッケージサラダについて	 ...	 18
 APPENDIX	 ...	 27

サラダ白書とはー

サラダの食文化の把握のため、野菜の日（8月31日）に合わせて行っている調査です。その年ごとのテーマトピックスと、パッケージサラダの認知・利用経験・購入経験についての定点観測を行います。

本冊子の内容は、「サラダ白書」調査結果から抜粋して構成しております。

【各回のテーマトピックス】

- 第1回（2010年） 蒸し野菜
- 第2回（2011年） 野菜の買い方、サラダに入れる野菜
- 第3回（2012年） 野菜の購買と価格
- 第4回（2013年） 好きな野菜・嫌いな野菜、野菜を食べる理由
- 第5回（2014年） 平日の夕食とパッケージサラダ
- 第6回（2015年） 野菜と健康、ケールについて

※パッケージサラダの定義について

質問文に「パッケージサラダ」という言葉が出てくる都度、下記定義を同時に見える場所に提示して調査を行いました。

パッケージサラダとは、「野菜などを食べやすくカットし、鮮度を保持するようにパックされている、洗わずにそのまま食べられるサラダ」のことを指します。

調査名 野菜に関するアンケート

目的 サラダの食文化の把握のため、野菜の日（8月31日）に合わせて年次調査を行っています。今回の調査では、「野菜と健康」「ケールの摂取意向」について実態を調べました。

実施期間 2015年4月8日（水）～4月9日（木）

方法 Webアンケート調査

対象者 全国の20歳～69歳の男女 合計2,055名

内容

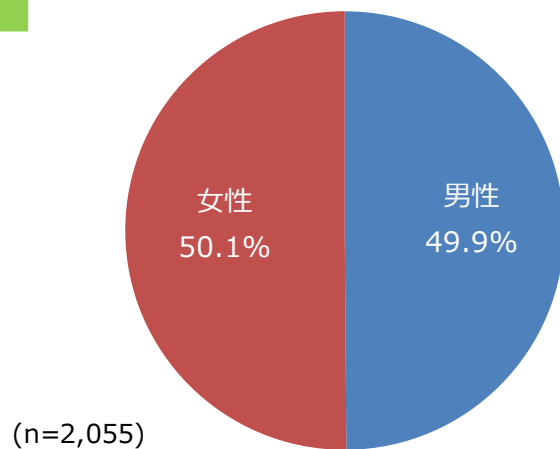
1. 健康意識
2. 野菜の摂取意識、摂取実態
3. ケールの摂取意向
4. サラダの食べ方（よく食べるサラダ）
5. パッケージサラダについて（利用経験、利用機会、今後の利用意向、購入時の重視点）

調査機関 株式会社マクロミル

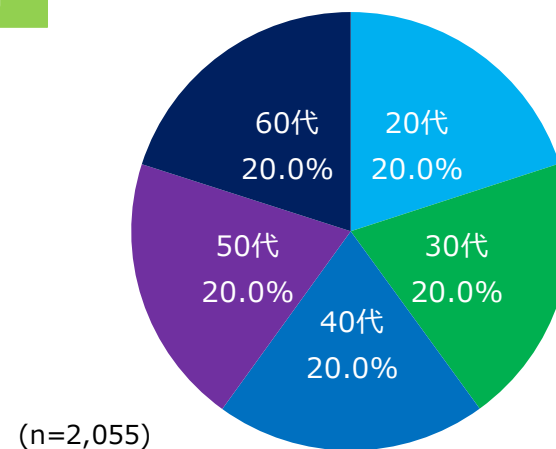
なお、本文中で提示しているグラフについて、対応する質問文を掲載しています。回答の形式により、あてはまるものをひとつだけ選んでいただく（シングルアンサー）質問には「SA」、当てはまるものを複数選んでいただく（マルチアンサー）質問には「MA」を質問文の末尾に付記しています。

対象者属性

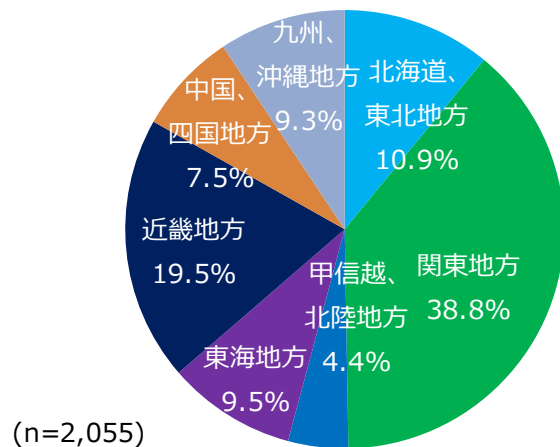
性別



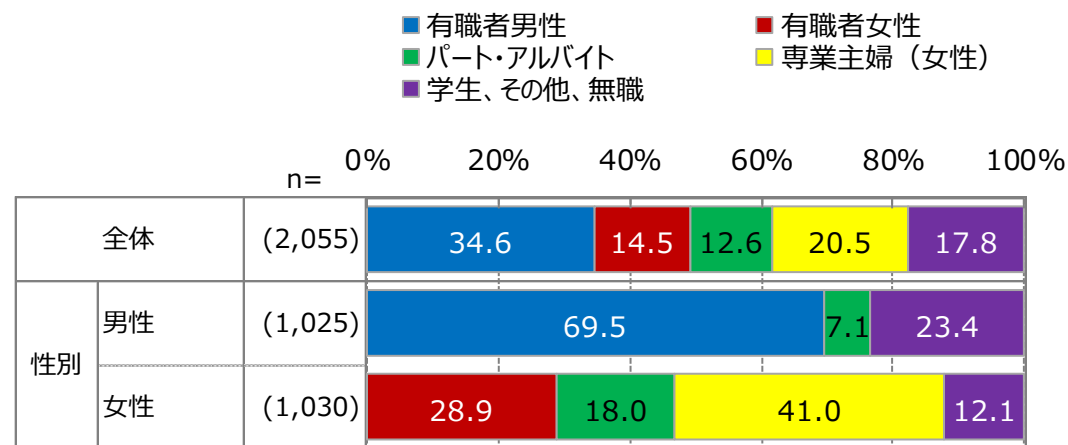
年齢



居住地域



職業





第1章 野菜と健康

・健康意識、野菜の摂取意識と不足意識	・・・	7
・野菜の不足理由	・・・	8
・野菜（青果）の代替品	・・・	9
・「生野菜」の摂取意向と摂取メリット	・・・	10
・野菜の不足意識 目標値提示前後比較	・・・	11



【この章のポイント】

「健康志向を背景に、野菜の代替え品としてのパッケージサラダの利用意向は高い」

- 健康に気を遣っている人、野菜を摂りたいと考えている人は多いが、実際には、摂取量の不足を感じている人が多い。
- 野菜を食べる代替としてパッケージサラダや野菜ジュースで野菜を摂る人が多く、より簡単に野菜を摂りたい人が多いのではないかと考えられる。
- 野菜の一日の摂取目標「350g」を提示した上で野菜の不足意識を確認すると、提示前と比べて大幅に摂取不足を感じる人が多い結果となった。

健康意識、野菜の摂取意識と不足意識

Q1 あなたは健康にどの程度気を遣っていますか。

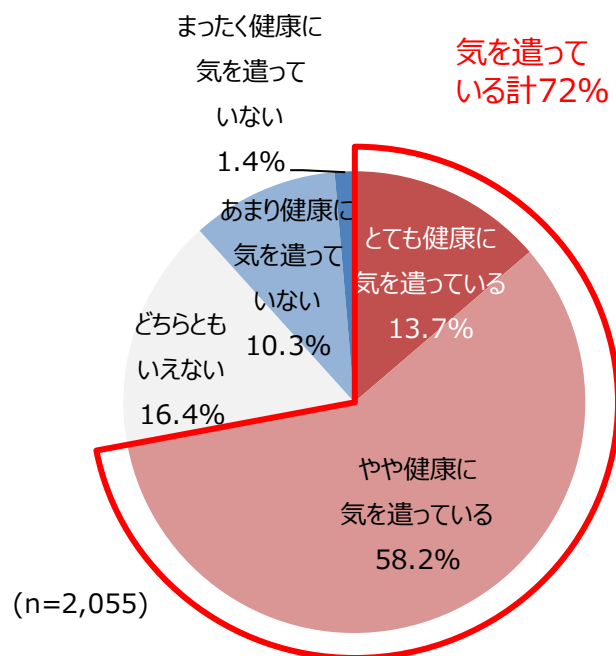
Q2 「食生活」に関する以下の項目について、あなたはどのようにお考えですか。各項目ごとにあてはまるものをひとつずつお選びください。

Q4 あなたご自身は、現在の食生活で、上記の食品を十分に摂れていると思われますか。各項目ごとにあてはまるものをひとつずつお選びください。[※提示画像P28]

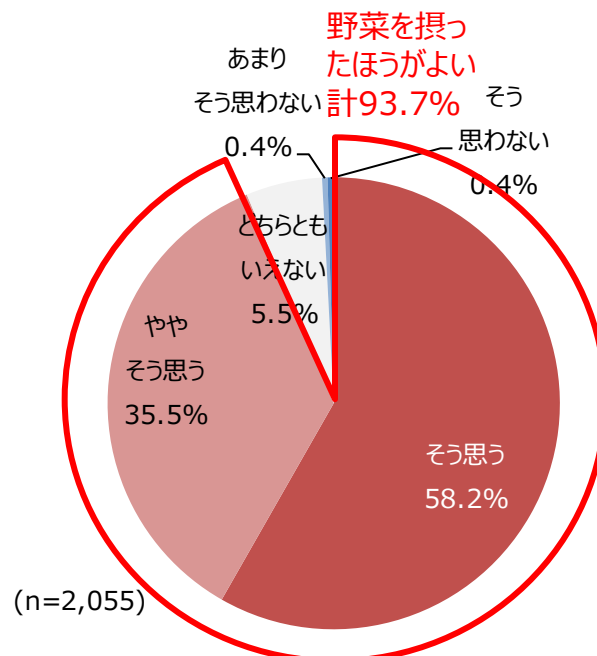
SA

- 健康に気を遣っている人は7割。ほとんどの人が「野菜を摂ったほうがよい」（93.7%）と考えている一方、実態として野菜（青果）は「不足している」（63.4%）と感じている人が多い。
- 健康には、男性より女性が気を遣っている。また、男女ともに年代が高いほど健康意識は高い。
- 「野菜を摂ったほうがよい」と思っているのは、男性より女性、男女ともに年代が高い人に多い。また、健康意識が高い人や専業主婦で多い。
- 「野菜を摂ったほうがよい」と思っている人ほど、実際に野菜を摂っている傾向がみられる。

健康意識



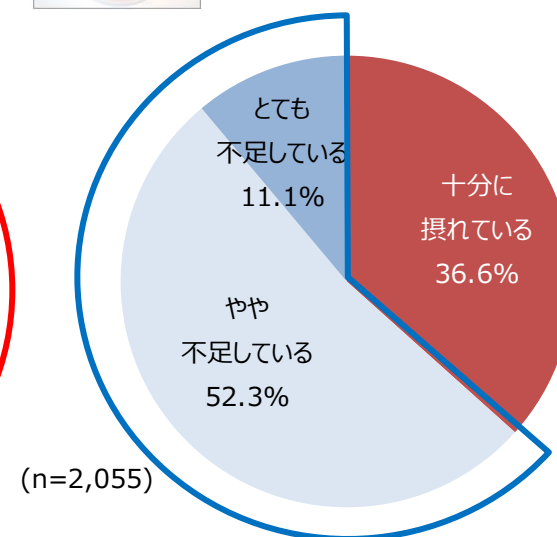
野菜摂取意識「野菜を摂ったほうがよい」



「野菜（青果）」の不足意識



不足計
63.4%



野菜(青果)の不足理由

Q5 あなたが、野菜（青果）を十分に摂れていない理由を、すべてお選びください。

MA

- 野菜（青果）を十分に摂れていない人にその理由を聞くと、主な理由は、「価格の高さ」（41.2%）。
- 次いで「食べきれない」（27.1%）、「保管がかさばる」（19.9%）、「調理が面倒」（16.9%）、「下処理が面倒」（15.3%）等が挙がる。
- 女性は、「食べきれない」から買い控える傾向が見られる。特に女性50代、60代でその傾向が強い。
- また、女性20代、30代は「組み合わせや配色を考えるのが面倒」と考える人が多い。

※野菜不足者ベース



n=30以上の場合
 全体+10ポイント
 全体+5ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

全体		n=	高野菜の価格が	ない食べきれなくて	か野菜の保管が	す野菜の調理が	面倒野菜の下処理	が野菜の買い物	が野菜を切るの	で野菜を好き	が野菜から摂らない方	が野菜を洗うの	の配色組み合わせや	洗調理の器具を倒	面倒付け盛が	が食器を洗うの	その他	ない理由は
性別	男性	(687)	32.9	22.3	19.7	14.0	13.1	15.0	10.8	14.6	9.0	7.6	5.7	2.9	3.5	2.2	1.6	25.2
	女性	(615)	50.4	32.5	20.2	20.2	17.7	12.7	11.9	7.3	10.1	10.2	11.9	3.6	1.8	3.1	4.1	12.2
性別×年代別	男性20代	(157)	35.7	19.1	19.7	13.4	10.8	21.7	14.6	14.6	10.8	8.9	3.8	4.5	3.2	2.5	1.9	28.0
	男性30代	(139)	32.4	25.2	18.7	15.1	10.8	12.9	9.4	12.9	7.2	3.6	5.0	1.4	5.0	2.9	1.4	24.5
	男性40代	(144)	39.6	19.4	20.8	8.3	10.4	11.1	10.4	11.8	7.6	6.9	6.9	4.2	4.2	3.5	0.7	24.3
	男性50代	(127)	29.9	26.0	18.9	20.5	16.5	16.5	10.2	15.7	7.9	9.4	3.9	3.1	3.1	1.6	0.8	21.3
	男性60代	(120)	25.0	22.5	20.0	13.3	18.3	11.7	8.3	18.3	11.7	9.2	9.2	0.8	1.7	-	3.3	27.5
	女性20代	(152)	49.3	32.2	21.1	15.8	16.4	15.8	12.5	12.5	11.8	9.9	16.4	5.9	2.0	5.3	5.3	9.9
	女性30代	(129)	61.2	27.9	18.6	24.0	18.6	14.7	20.2	6.2	13.2	12.4	17.1	3.1	2.3	3.9	3.1	4.7
	女性40代	(137)	56.9	32.1	22.6	21.2	16.1	10.2	9.5	4.4	9.5	11.7	10.9	1.5	1.5	0.7	3.6	10.9
	女性50代	(112)	48.2	36.6	21.4	25.0	18.8	11.6	8.0	7.1	9.8	7.1	8.9	5.4	0.9	3.6	3.6	13.4
	女性60代	(85)	28.2	35.3	15.3	14.1	20.0	9.4	7.1	4.7	3.5	9.4	1.2	1.2	2.4	1.2	4.7	28.2

※「全体」のスコアで降順ソート

野菜（青果）の代替品

Q6 あなたが、野菜（青果）を摂る代わりに購入している市販品を、すべてお選びください。[※提示画像P29]

MA

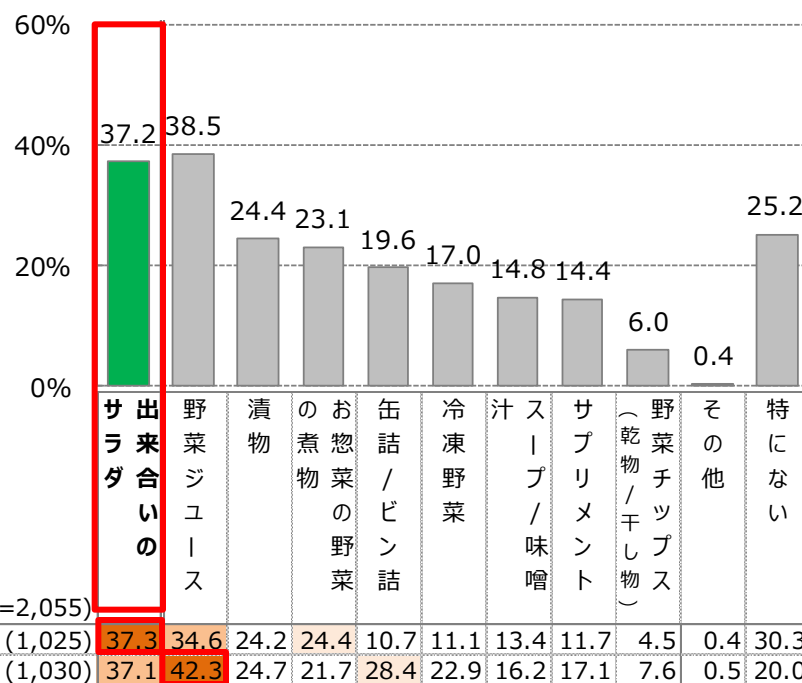
- 野菜（青果）の代替として購入しているものを聴取したところ、「出来合いのサラダ」を購入している人は37.2%。
- 男性は「出来合いのサラダ」、女性は「野菜ジュース」を代替とする傾向がみられる。
- 野菜（青果）の代替として「出来合いのサラダ」を購入するのは、男女ともに20代～30代や有職者、野菜不足を感じている人に多い。



野菜（青果）の代替品

野菜（青果）の代替品として「出来合いのサラダ」購入率

■「出来合いのサラダ」購入 ■非購入



		n=	0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	全体	(2,055)	37.2					
	男性	(1,025)	37.3					
	女性	(1,030)	37.1					
性別×年代別	男性20代	(205)	43.9					
	男性30代	(205)	42.9					
	男性40代	(204)	36.8					
	男性50代	(205)	38.5					
	男性60代	(206)	24.3					
	女性20代	(206)	44.2					
	女性30代	(206)	41.3					
	女性40代	(206)	38.3					
	女性50代	(206)	40.3					
	女性60代	(206)	21.4					
健康意識別	とても健康に気を遣っている	(282)	33.0					
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	37.9					
	非意識層	(577)	37.8					
職業別	有職者男性	(712)	39.9					
	有職者女性	(298)	41.3					
	パート・アルバイト	(258)	41.1					
	専業主婦（女性）	(422)	30.8					
野菜不足意識別	学生、その他、無職	(365)	33.2					
	野菜不足意識者	(1,302)	42.5					
	摂取目安提示後不足意識者	(1,726)	38.9					

※「出来合いのサラダ」以外スコア降順ソート

1位 2位 3位

「生野菜」の摂取意向と摂取メリット

Q9 あなたは、「生野菜」「加熱調理された野菜」をどの程度摂りたいと思われますか。各項目ごとにあてはまるものをひとつずつお選びください。

Q10 あなたが、「生野菜」「加熱調理された野菜」を摂ることのメリットはどのような点だとお考えですか。すべてお選びください。

SA

MA

- ほとんどの人に「生野菜」の摂取意向（92.9%）があり、強い意向（「積極的に摂りたい」62.7%）を持つ人も多い。
- 「生野菜」を「積極的に摂りたい」と考えるのは、男性より女性に多く、また健康意識の高い人に多い。
- また、男性は、高齢層ほど「生野菜」の積極的な摂取意向が高い。
- 「生野菜」を摂取する主なメリットは「体に良い」（64.1%）こと。次いで、「栄養素が損なわれない」（43.3%）、「歯ごたえ」（38.7%）、「季節感」（36.0%）などが上位に挙がる。
- 健康意識が高い人は、摂取メリットを感じる人が多い傾向。

「生野菜」の摂取意向

■ 積極的に 摂りたい ■ 機会があれば 摂りたい □ どちらとも いえない ■ 摂りたく ない

n= 0% 20% 40% 80% 100%

意向計 92.9%

全体		n=	積極的に 摂りたい	機会があれば 摂りたい	どちらとも いえない	摂りたく ない
全体		(2,055)	62.7	30.2	5.6	
性別	男性	(1,025)	55.7	35.3	7.0	
	女性	(1,030)	69.7	25.0	4.3	
性別×年代別	男性20代	(205)	45.9	35.1	13.2	5.9
	男性30代	(205)	52.7	37.6	8.3	
	男性40代	(204)	53.4	39.2	6.4	
	男性50代	(205)	63.4	34.1	2.4	
	男性60代	(206)	63.1	30.6	4.9	
	女性20代	(206)	68.0	26.7	3.4	
	女性30代	(206)	71.8	25.2	2.4	
	女性40代	(206)	69.9	24.3	4.9	
	女性50代	(206)	67.0	27.2	4.9	
	女性60代	(206)	71.8	21.8	5.8	
健康意識別	とても健康に気を遣っている	(282)	81.2	14.2	3.2	
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	65.2	30.4	3.7	
	非意識層	(577)	48.5	37.4	10.9	3.1

「生野菜」の摂取メリット

100%

80%

60%

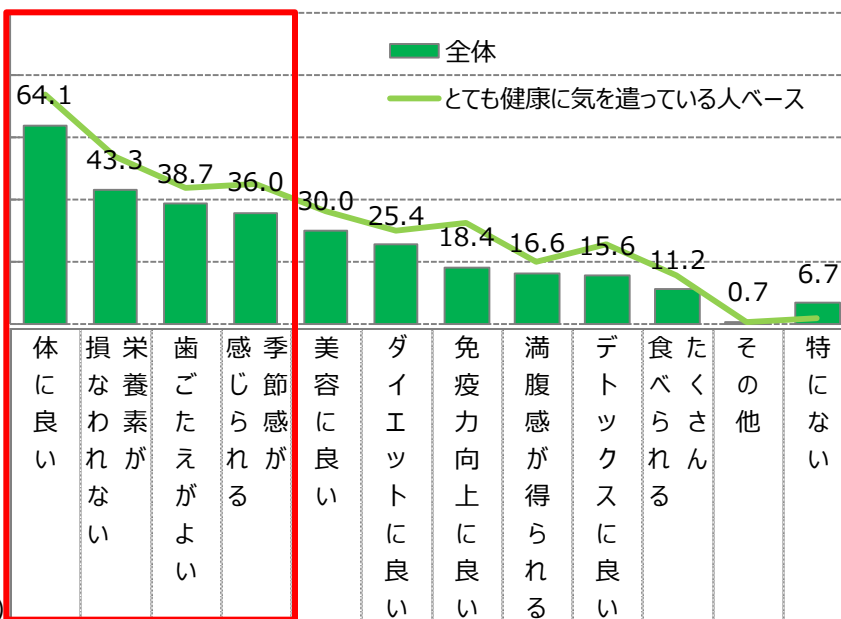
40%

20%

0%

全体

とても健康に気を遣っている人ベース



※「全体」のスコアで降順ソート

※2.0%未満のスコアはラベル非表示

野菜(青果)の不足意識 目標値提示前後比較

Q4S1 あなたご自身は、現在の食生活で、上記の食品を十分に摂れていると思われますか。各項目ごとにあてはまるものをひとつずつお選びください。【野菜（青果）】
Q11 上記の文章をお読みいただき、設問にお答えください。あなたご自身は、現在の食生活で、野菜を十分に摂れていると思われますか。あてはまるものをひとつお選びください。

SA

- 厚生労働省の目標値を提示した上で、野菜の不足意識を確認すると、野菜不足を感じている人は84%と、提示前より大幅に増加した。
- **こういった具体値を提示することで、危機意識は高まると考えられる。**
- 年代が若い層や健康意識が低い層で、野菜不足をより感じる傾向にある。

野菜の一日の摂取目標は「350g」です。

健康を維持するために必要な野菜の摂取目標量は、成人1日当たり350g以上です。

（厚生労働省 目標値）

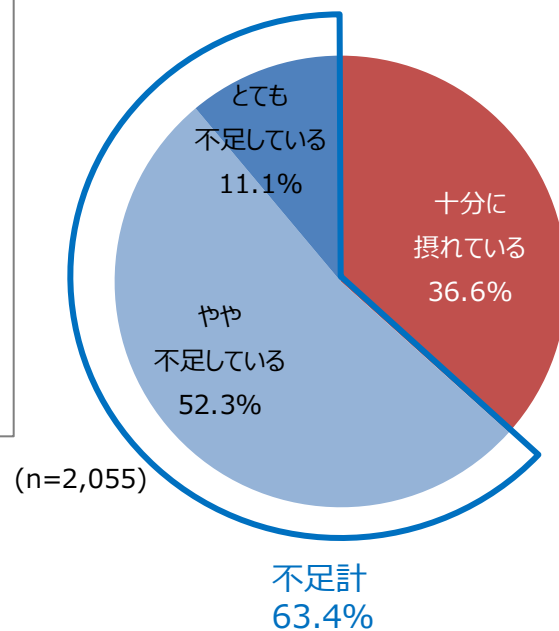
野菜はビタミン、ミネラル、食物繊維等の重要な供給源で、健康の維持・増進に不可欠な食品です。

350gの目安は、野菜小鉢小皿の野菜料理を1皿分（約70g）、大皿を2皿分とすると、1日5皿分となります。

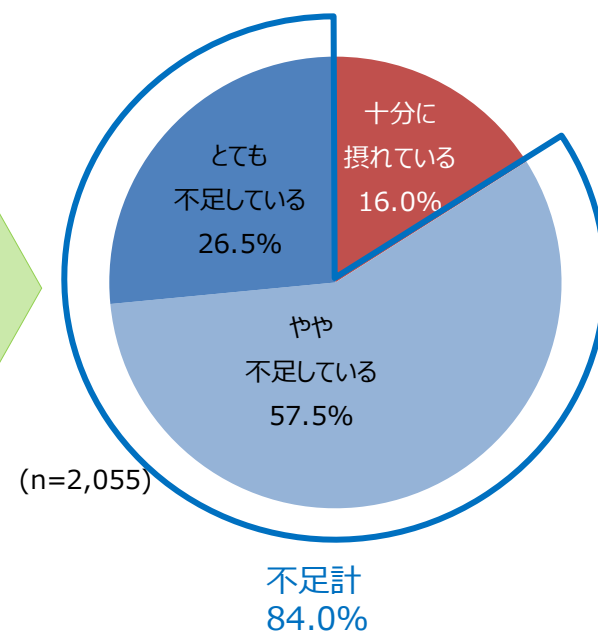
皿数例：

青菜のお浸し（小鉢） …1皿分
野菜サラダ（小鉢） …1皿分
かぼちゃの煮物（小鉢） …1皿分
野菜炒め（大皿1人分） …2皿分

目標値提示前
「野菜（青果）」の不足意識



目標値提示後
「野菜（青果）」の不足意識





第2章 ケールについて

・ケールへの興味、摂取状況／栄養素の摂取意向	・・・	14
・ケールへの興味、摂取状況（属性別）	・・・	15
・栄養素の摂取意向（属性別）	・・・	16
・ケール入りサラダの購入意向／新奇性	・・・	17



【この章のポイント】

「ケール入りのパッケージサラダは、「目新しい」「買いたい」と思う人が多い」

- ケールは、よく知られており、興味を持たれているが、実際には摂られていない野菜である。
- ケール入りのパッケージサラダに関しては、「目新しい」「買いたい」と思う人が多いことから、簡単に手軽にケールが摂れる「ケール入りサラダ」については伸張が期待される。

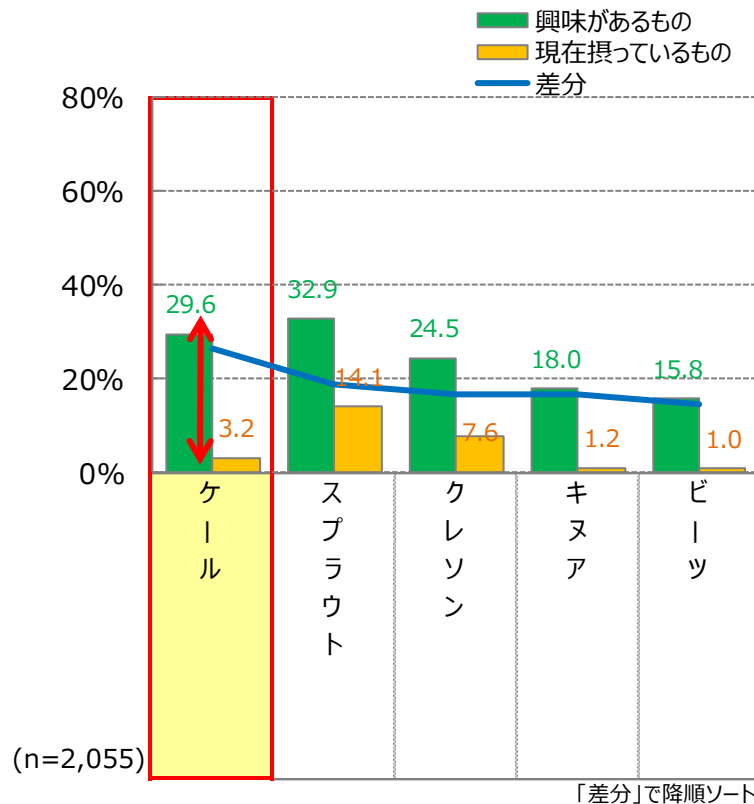
ケールへの興味、摂取状況／栄養素の摂取意向

Q28 下記の野菜について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。「興味があるもの」「現在摂っているもの」[※提示画像P30]
 Q3 下記の栄養素について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。「積極的に摂りたいと思うもの」「野菜で摂りたいと思う栄養素」

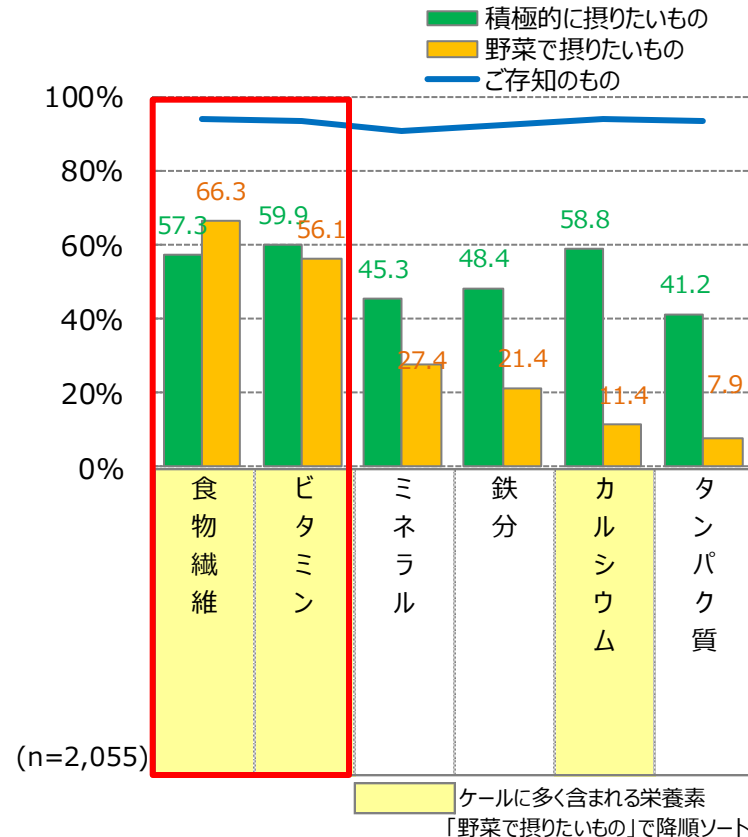
MA

- 「ケール」に対する興味割合は3割である一方、摂取しているのは3.2%とごくわずか。興味は持たれるが、摂取している人は少ない。
- 野菜で摂りたいと思われている栄養素は「食物繊維」（66.3%）、「ビタミン」（56.1%）が高い。
- ケールの現在摂取率は低いが、ケールに多く含まれている栄養素は、野菜で摂りたいと思われている代表的なものである。

ケールへの興味、摂取状況



栄養素の摂取意向



ケールへの興味、摂取状況（属性別）

Q28 下記の野菜について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。「興味があるもの」「現在摂っているもの」[※提示画像P30]

MA

■「ケール」は、提示した野菜の中で、男性の興味が高めである。また、有職女性や健康意識が高い人で興味が高い。

			興味があるもの					現在摂っているもの						
n=30以上の場合														
				ケール	スプラウト	クレソン	キヌア	ビーツ		ケール	スプラウト	クレソン	キヌア	ビーツ
全体			(2,055)	29.6	32.9	24.5	18.0	15.8		3.2	14.1	7.6	1.2	1.0
性別	男性	(1,025)	25.6	21.9	19.4	11.8	10.3		3.4	8.2	6.2	1.3	0.8	
	女性	(1,030)	33.7	43.9	29.6	24.2	21.2		3.0	20.0	9.0	1.1	1.2	
性別 ×年代別	男性20代	(205)	21.0	17.6	14.6	14.1	10.2		5.9	3.4	3.9	2.9	0.5	
	男性30代	(205)	28.3	22.0	20.0	11.7	8.8		2.0	6.3	3.4	1.0	1.0	
	男性40代	(204)	26.5	20.1	17.6	11.8	11.8		2.9	10.3	6.9	2.0	1.0	
	男性50代	(205)	28.8	24.9	22.0	9.3	8.3		3.4	10.7	7.3	0.5	1.0	
	男性60代	(206)	23.3	24.8	22.8	12.1	12.6		2.9	10.2	9.7	0.0	0.5	
	女性20代	(206)	28.6	25.7	24.8	19.4	17.0		1.9	7.8	1.9	0.0	0.0	
	女性30代	(206)	36.4	44.7	26.2	26.2	18.9		3.9	17.0	4.9	1.5	1.9	
	女性40代	(206)	34.0	50.0	29.1	26.7	24.8		2.4	18.9	8.7	1.5	0.5	
	女性50代	(206)	35.9	46.6	35.9	25.7	22.3		3.4	20.9	11.7	1.5	1.9	
	女性60代	(206)	33.5	52.4	32.0	22.8	22.8		3.4	35.4	18.0	1.0	1.5	
職業別	有職者男性	(712)	28.7	21.9	20.5	11.2	9.8		2.7	9.6	7.0	1.0	0.8	
	有職者女性	(298)	36.9	40.9	28.5	23.8	19.1		3.0	14.4	8.7	1.3	2.0	
	パート・アルバイト	(258)	27.5	39.5	27.1	20.9	18.2		3.5	14.7	6.2	0.4	0.8	
	専業主婦（女性）	(422)	33.2	47.6	31.5	24.4	23.2		2.6	25.4	10.4	1.2	0.9	
	学生、その他、無職	(365)	23.0	26.0	19.2	17.0	14.2		4.9	9.3	5.8	1.9	0.5	
健康意識	とても健康に気を遣っている	(282)	48.6	50.7	38.7	31.2	24.5		7.4	22.3	14.2	3.2	1.4	
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	30.9	35.6	25.7	18.3	16.4		2.9	15.2	8.4	0.9	1.1	
	非意識層	(577)	17.7	18.5	15.3	10.9	10.2		1.7	7.8	2.9	0.7	0.5	

栄養素の摂取意向（属性別）

Q3 下記の栄養素について、以下の項目にあてはまるものをすべてお選びください。「積極的に摂りたいと思うもの」「野菜で摂りたいと思う栄養素」

MA

- 栄養素の摂取意向は、全般的に女性で高い。
- 女性20代～40代が摂りたいと思う栄養素は「食物繊維」「ビタミン」「鉄分」が高い一方、「カルシウム」は女性30代以上で摂取意向が高い。
- 一方で、「食物繊維」「ビタミン」を野菜で摂りたいと考えているのは女性50代～60代。

積極的に摂りたいと思うもの

野菜で摂りたいと思う栄養素

n=30以上の場合	
	全体+10ポイント
	全体 +5ポイント
	全体 -5ポイント
	全体-10ポイント

		n=	食物繊維	ビタミン	ミネラル	鉄分	カルシウム	タンパク質
全体		(2,055)	57.3	59.9	45.3	48.4	58.8	41.2
性別	男性	(1,025)	48.2	52.0	39.2	35.7	50.3	38.9
	女性	(1,030)	66.3	67.8	51.4	61.1	67.3	43.5
性別×年代別	男性20代	(205)	40.5	53.2	32.2	29.3	44.4	38.0
	男性30代	(205)	48.8	51.2	36.6	35.1	50.2	42.0
	男性40代	(204)	47.1	53.9	39.2	36.8	46.6	39.7
	男性50代	(205)	51.2	48.3	43.9	35.6	51.7	36.6
	男性60代	(206)	53.4	53.4	44.2	41.7	58.7	38.3
	女性20代	(206)	66.0	71.8	41.3	62.6	53.9	33.0
	女性30代	(206)	70.4	66.5	51.9	74.8	70.9	42.2
	女性40代	(206)	68.0	69.9	59.7	64.6	68.4	45.6
	女性50代	(206)	62.1	65.0	49.5	52.9	69.9	48.5
	女性60代	(206)	65.0	65.5	54.4	50.5	73.3	48.1
職業別	有職者男性	(712)	48.7	51.7	39.3	35.0	50.1	38.5
	有職者女性	(298)	65.4	72.5	53.4	63.4	65.1	44.0
	パート・アルバイト	(258)	60.5	59.7	44.6	51.2	62.8	38.8
	専業主婦（女性）	(422)	68.5	67.8	53.1	61.8	71.3	44.1
	学生、その他、無職	(365)	52.1	56.7	41.9	44.9	53.4	42.7
健康意識	とても健康に気を遣っている	(282)	69.1	68.4	61.3	59.6	70.6	57.4
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	61.0	63.9	48.2	50.5	62.9	44.4
	非意識層	(577)	43.7	47.5	31.4	38.6	44.7	26.7

食物繊維	ビタミン	ミネラル	鉄分	カルシウム	タンパク質
66.3	56.1	27.4	21.4	11.4	7.9
60.6	49.9	22.3	18.3	8.6	7.1
71.9	62.3	32.5	24.4	14.3	8.6
53.7	48.8	20.0	18.0	9.8	6.8
60.5	52.7	22.4	17.6	10.7	10.7
54.9	51.5	24.0	17.2	6.9	6.4
65.4	52.7	20.5	17.6	6.8	5.4
68.4	43.7	24.8	21.4	8.7	6.3
63.6	59.2	22.8	25.2	12.6	4.9
70.4	58.7	34.0	27.2	18.4	9.7
71.4	61.2	34.5	26.7	14.1	10.7
73.8	66.5	35.9	21.4	13.6	10.7
80.6	66.0	35.4	21.4	12.6	7.3
61.5	50.4	22.5	17.1	7.7	6.6
70.1	61.7	34.2	26.5	14.8	9.4
65.5	54.3	26.0	25.6	14.0	9.3
74.6	65.2	35.3	23.7	14.7	9.0
63.3	53.4	23.6	19.7	10.4	6.8
78.4	61.3	38.7	27.7	17.7	11.3
69.6	59.3	28.8	21.6	11.3	8.4
53.4	47.0	19.2	17.9	8.7	5.2

ケールに多く含まれる栄養素

ケール入りサラダの購入意向／新奇性（属性別）

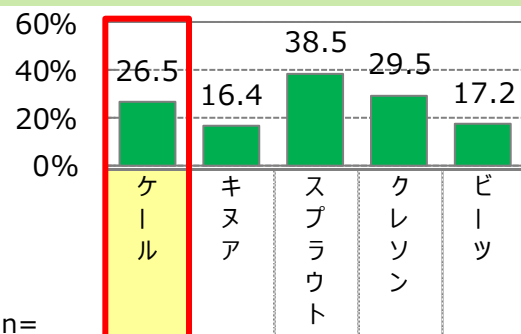
Q29 あなたは、以下の野菜が入っているパッケージサラダがあったら、購入したいと思いますか。

Q30 あなたは、以下の野菜が入っているパッケージサラダがあったら、目新しいと思いますか。

MA

- 「ケール」が入ったパッケージサラダの購入意向は26.5%、新奇性は40%感じられている。
- 健康意識が高い人ほど、「ケール」が入ったパッケージサラダの購入意向、新奇性が高い。
- また、女性は「キヌア」が入ったパッケージサラダに対して、新奇性を感じる人が多い。

〇〇入りサラダの購入意向



〇〇入りサラダの新奇性



n=30以上の場合
 全体+10ポイント
 全体+5ポイント
 全体-5ポイント
 全体-10ポイント

全体		(2,055)	26.5	16.4	38.5	29.5	17.2
性別	男性	(1,025)	23.3	9.4	30.5	25.5	11.0
	女性	(1,030)	29.6	23.3	46.5	33.5	23.4
性別×年代別	男性20代	(205)	19.5	10.2	26.3	21.0	10.2
	男性30代	(205)	18.5	9.8	27.8	23.4	10.2
	男性40代	(204)	25.5	11.3	29.4	26.0	12.7
	男性50代	(205)	27.3	9.3	35.1	28.3	12.7
	男性60代	(206)	25.7	6.3	34.0	28.6	9.2
	女性20代	(206)	25.2	16.5	33.0	27.2	20.9
	女性30代	(206)	28.6	32.5	49.0	26.7	28.6
	女性40代	(206)	31.6	27.7	58.3	38.3	23.8
	女性50代	(206)	29.6	24.3	45.6	38.3	26.2
	女性60代	(206)	33.0	15.5	46.6	36.9	17.5
健康意識別	とても健康に気を遣っている	(282)	40.1	24.5	46.8	38.3	25.5
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	27.7	17.1	42.1	31.1	17.1
	非意識層	(577)	17.3	10.7	27.2	21.8	13.3

全体		(2,055)	40.0	49.6	23.6	21.1	51.4
性別	男性	(1,025)	34.1	37.7	24.1	19.7	42.6
	女性	(1,030)	45.7	61.6	23.1	22.5	60.1
性別×年代別	男性20代	(205)	41.0	42.4	21.5	23.4	43.9
	男性30代	(205)	36.1	42.4	26.3	18.0	46.8
	男性40代	(204)	31.9	33.3	22.5	15.7	38.2
	男性50代	(205)	34.6	37.1	20.5	21.5	45.9
	男性60代	(206)	27.2	33.0	29.6	19.9	38.3
	女性20代	(206)	43.2	62.1	30.1	26.7	58.7
	女性30代	(206)	48.5	66.5	26.7	26.7	65.0
	女性40代	(206)	42.7	60.2	23.8	17.0	57.3
	女性50代	(206)	48.1	60.2	16.0	19.9	62.1
	女性60代	(206)	46.1	58.7	18.9	22.3	57.3
健康意識別	とても健康に気を遣っている	(282)	50.4	54.3	31.2	32.3	58.5
	やや健康に気を遣っている	(1,196)	42.1	52.3	23.7	21.1	54.7
	非意識層	(577)	30.3	41.9	19.8	15.8	41.1



第3章 サラダ・パッケージサラダについて

・よく食べるサラダとトッピング	・・・	20
・パッケージサラダの利用経験	・・・	21
・パッケージサラダの利用頻度	・・・	22
・パッケージサラダのロイヤリティ構造	・・・	23
・パッケージサラダの選択重視点	・・・	24
・パッケージサラダの利用意向	・・・	25
・パッケージサラダの利用意向理由	・・・	26



【この章のポイント】

**「パッケージサラダ市場は、「便利」と「いろいろな野菜が摂れる」と言う点が支持され
引き続き伸張傾向にある」**

- パッケージサラダ市場は、引き続き伸張の傾向が見られ、特にヘビーユーザーの購買ウェイトが高い市場となっている。
- 利用意向理由としては、「便利だから」「いろいろな種類の野菜が摂れるから」等が多い。
- 一方で利用したくない理由としては「割高に感じる」人も多いが、「なんとなく不安」と感じている人が多いため、パッケージサラダに対する安全性を発信して行く事で、消費者の感じる不安を少なくしていく事が市場拡大のポイントとなる。

※調査対象について

2010年から2012年については、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の20代～60代を対象とし1030サンプル（性・年代各層100サンプル程度）、2013年からは、対象地域を全国に拡大し、2060サンプル（性・年代各層200サンプル程度）を対象に実施しています。

よく食べるサラダとトッピング

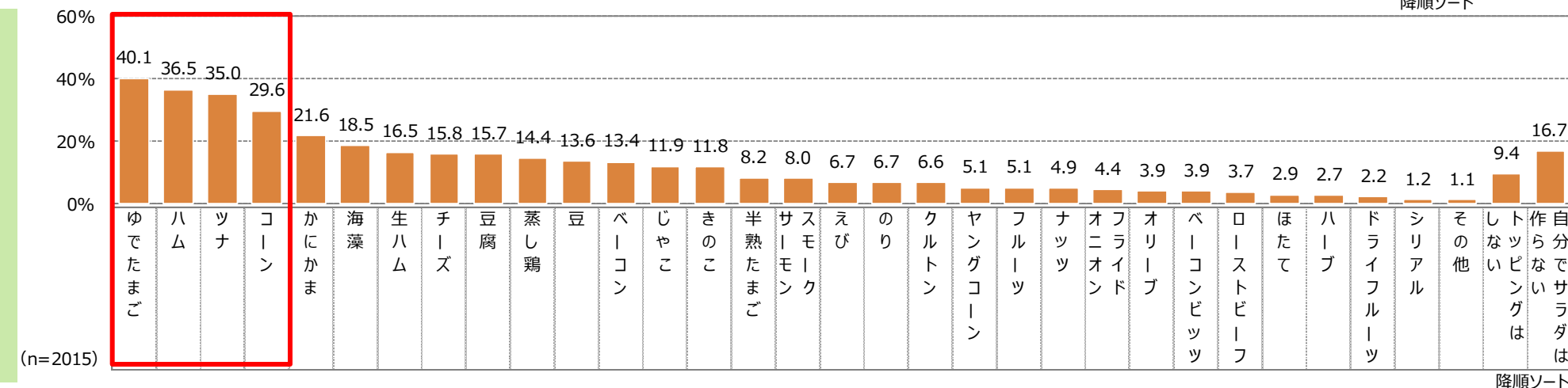
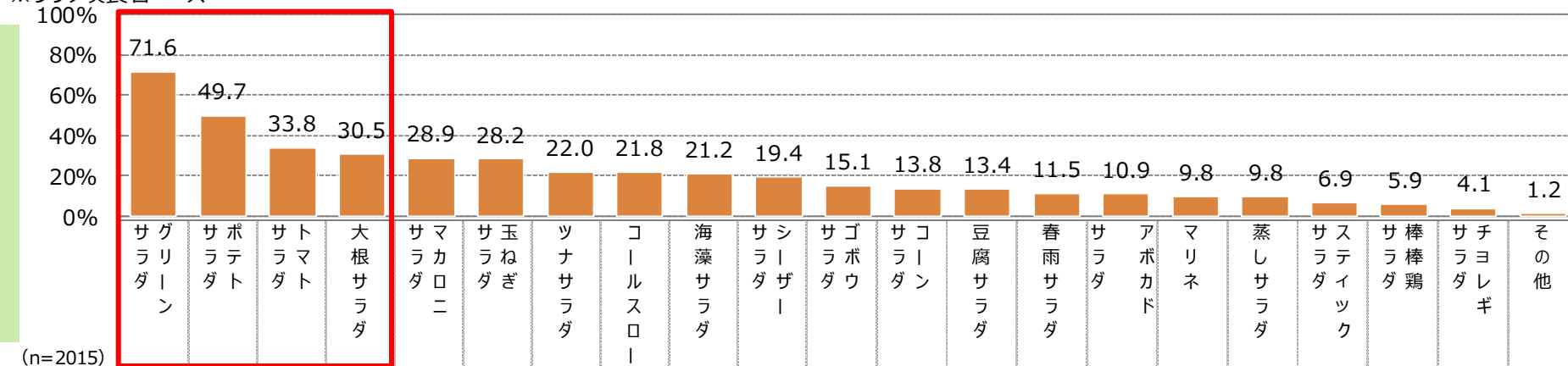
Q14 あなたがよく食べるサラダは、どのようなサラダでしょうか。以下の中からあてはまるものを全てお選びください。

MA

Q15 あなたが自分でサラダを作るとき、サラダのトッピングとして使用するものを次の中から全て選んで下さい。

- 2015年のよく食べるサラダのランキングは、1位が「グリーンサラダ」（71.6%）、2位「ポテトサラダ」（49.7%）、3位「トマトサラダ」（33.8%）、4位「大根サラダ」（30.5%）と続く。
- トッピングは、「ゆでたまご」（40.1%）が最も多く、次いで「ハム」（36.5%）、「ツナ」（35.0%）、「コーン」（29.6%）と続く。

※サラダ喫食者ベース

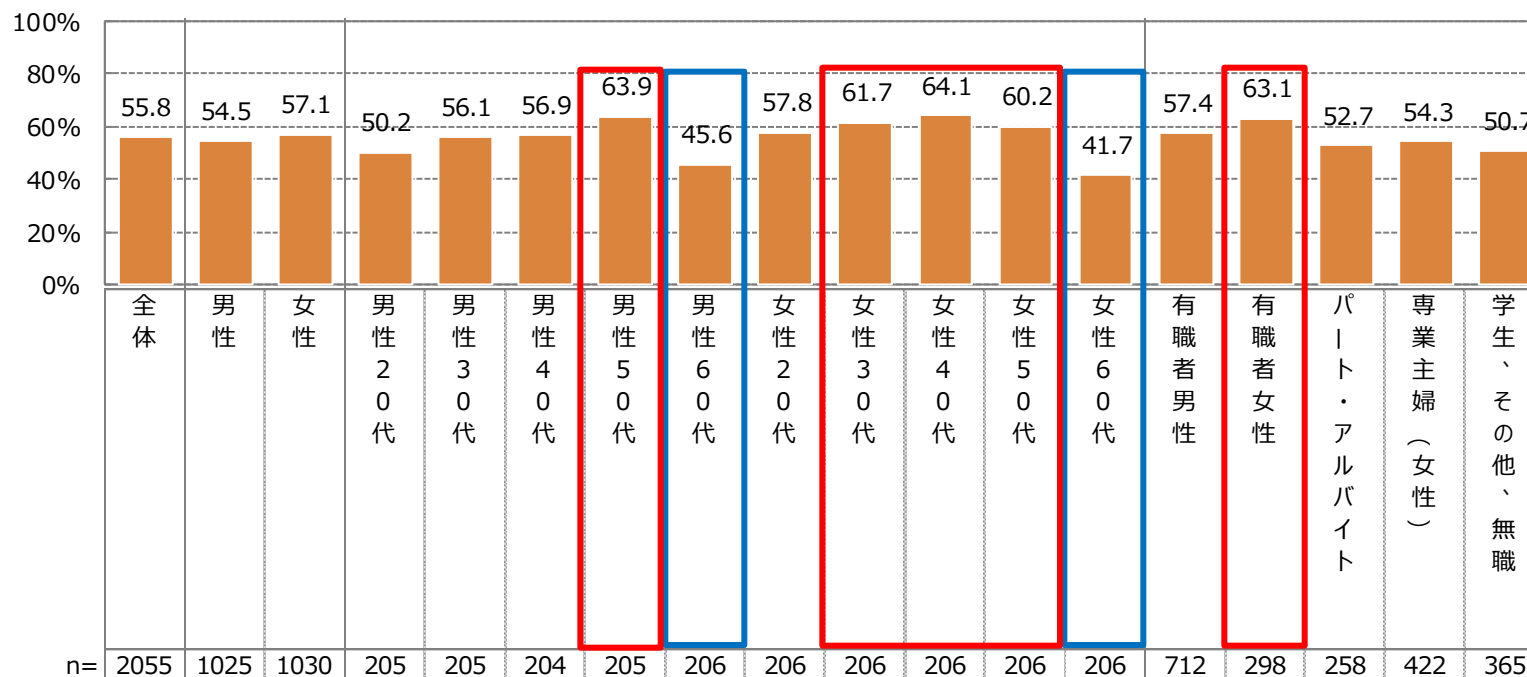


パッケージサラダの利用経験

Q16 あなたは、パッケージサラダを利用したことはありますか。

SA

- 2015年のパッケージサラダの利用経験者は、55.8%と過半数にのぼる。
- 男性50代、女性30代～50代の利用経験率が高く、男女ともに60代では利用経験率が低い傾向にあるが、2014年と比較すると、男女ともに40代以上の利用経験率は上昇傾向にある。
- また、有職者女性の利用経験率が高い。



パッケージサダの利用頻度

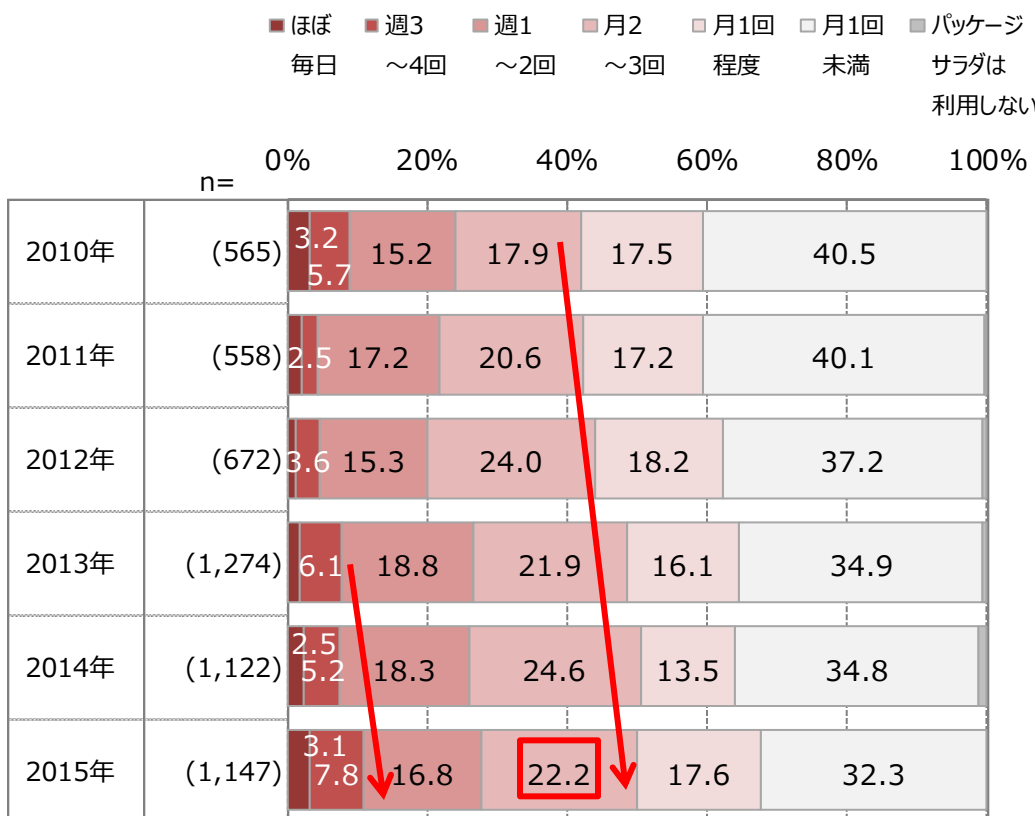
Q18 パッケージサダをどのくらいの頻度で利用されますか。最も近いものを1つだけお選びください。

SA

- 2015年のパッケージサダ利用頻度で最も多いのは「月2～3回」（22.2%）。
- 経年でみると、月2回以上利用する人の割合と、週3回以上利用するヘビーユーザーは、増加傾向。

※パッケージサダ利用経験者ベース

パッケージサダの利用頻度 経年比較



※2.0%未満のスコアはラベル非表示

パッケージサダの利用頻度（属性別）

		n	ほぼ毎日	週3～4回	週1～2回	月2～3回	月1回程度	月1回未満
[比率の差]								
全体+10ポイント								
全体+5ポイント								
全体-5ポイント								
全体-10ポイント								
全体		(1,147)	3.1	7.8	16.8	22.2	17.6	32.3
性別	男性	(559)	3.8	9.3	18.6	23.6	17.2	27.5
	女性	(588)	2.6	6.5	15.1	20.9	18.0	36.9
性別×年代別	男性20代	(103)	2.9	11.7	18.4	23.3	20.4	23.3
	男性30代	(115)	2.6	10.4	20.9	26.1	10.4	29.6
	男性40代	(116)	5.2	4.3	17.2	23.3	24.1	25.9
	男性50代	(131)	3.8	11.5	17.6	21.4	14.5	31.3
	男性60代	(94)	4.3	8.5	19.1	24.5	17.0	26.6
	女性20代	(119)	1.7	6.7	16.0	21.0	24.4	30.3
	女性30代	(127)	5.5	7.9	10.2	16.5	17.3	42.5
	女性40代	(132)	1.5	4.5	17.4	24.2	18.2	34.1
	女性50代	(124)	2.4	8.1	16.9	23.4	14.5	34.7
	女性60代	(86)	1.2	4.7	15.1	18.6	15.1	45.3
職業別	有職者男性	(409)	2.4	8.1	20.0	25.9	17.1	26.4
	有職者女性	(188)	1.6	5.3	18.6	20.7	20.2	33.5
	パート・アルバイト	(136)	5.1	9.6	17.6	19.9	16.2	31.6
	専業主婦（女性）	(229)	3.5	6.1	9.6	21.8	17.9	41.0
	学生、その他、無職	(185)	4.3	10.8	16.2	17.8	16.8	34.1

パッケージサラダのロイヤリティ構造

- パッケージサラダの購入者は、購入数量が多いヘビー層、ミドル層の割合が加熱用野菜より多い。
- それぞれのユーザーの購入数量の構成をみると、1割に満たないヘビー層の購入が半数近くを占めることから、
パッケージサラダは、一部のヘビー層の購入ウェイトが大きいといえる。

データ出典	QPR
品目名	カット野菜（パッケージサラダ/加熱用）
対象期間 1	2013年（2013/4/1～2014/3/31）
有効数（n）	26,280
対象期間 2	2014年（2014/4/1～2015/3/31）
有効数（n）	25,623

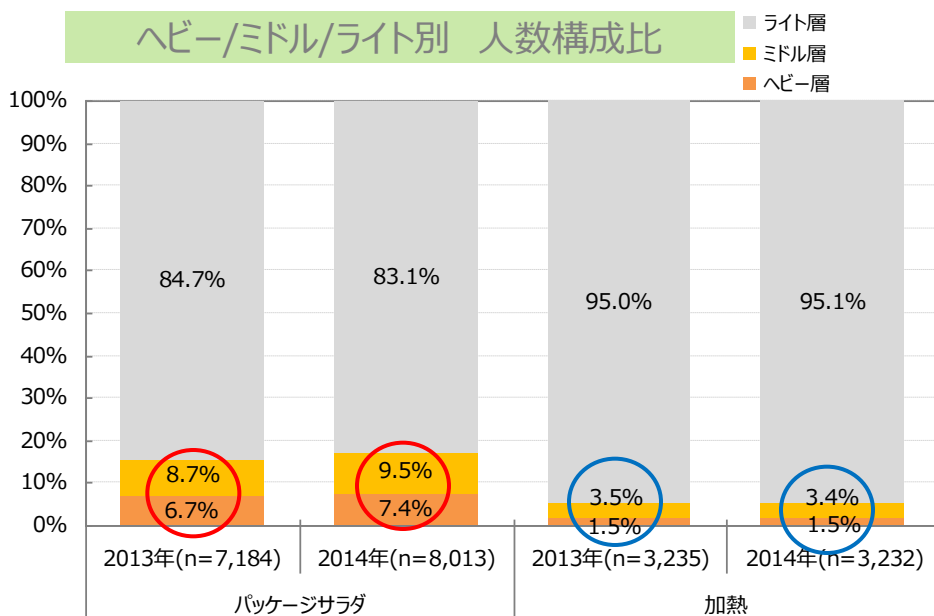
◆量層定義（期間中購入数量）

	パッケージ サラダ	加熱用
ヘビー層	48個以上	48個以上
ミドル層	24個以上	24個以上
ライト層	それ以下	それ以下

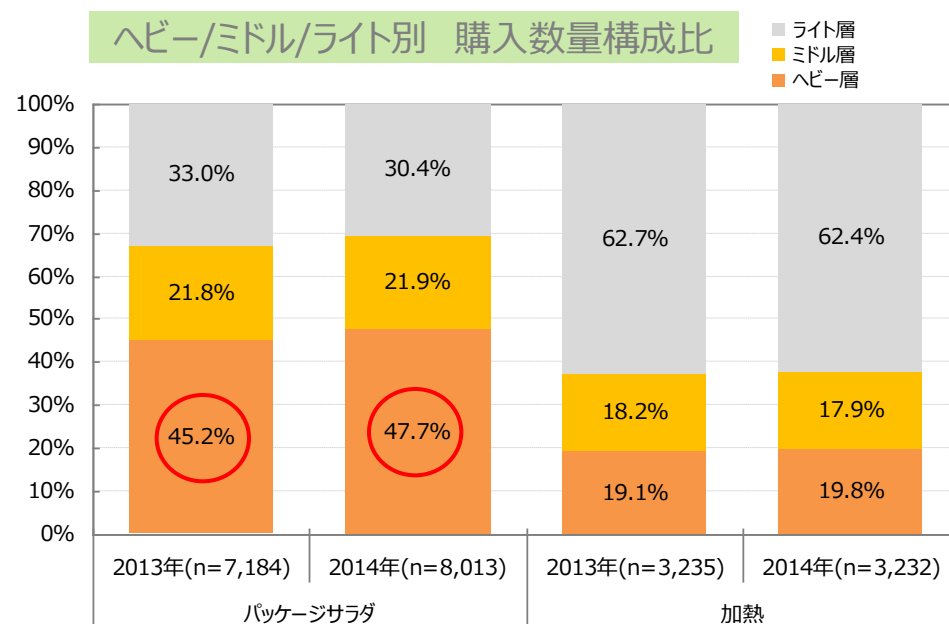
・・・月平均4個以上

・・・月平均2個以上

ヘビー/ミドル/ライト別 人数構成比



ヘビー/ミドル/ライト別 購入数量構成比



パッケージサラダの選択重視点

Q20 あなたは、パッケージサラダを選ぶとき、以下の点をどの程度重視しますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選んでください。

SA

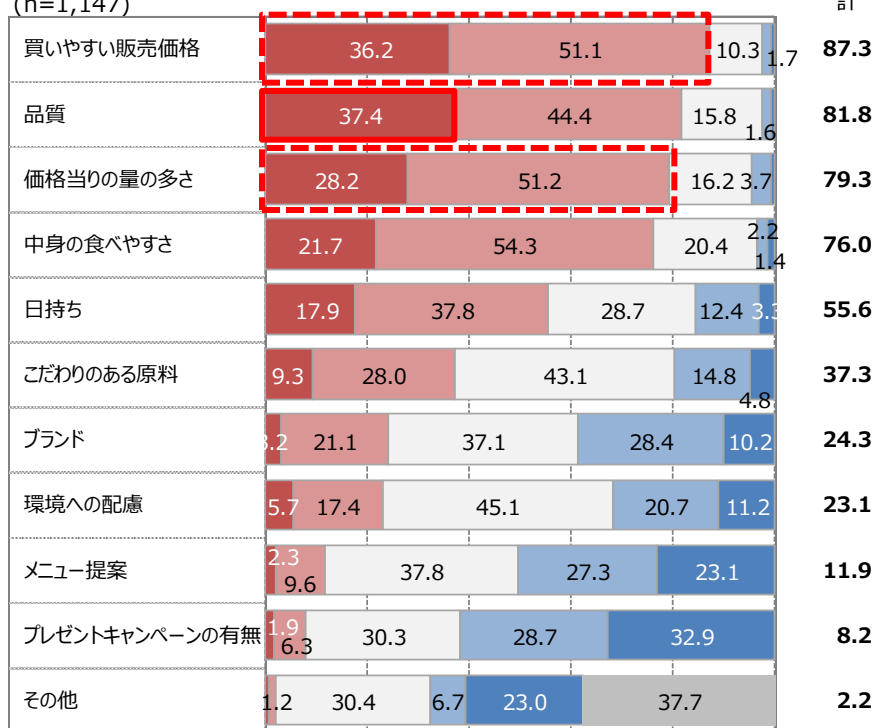
- パッケージサラダの選択時「とても重視する」点は、「品質」(37.4%)がトップ。
- 「やや重視する」まで含めると、「買いやすい販売価格」や「価格当たりの量の多さ」が上位に挙がり、軽視できない要素である。
- 女性は、男性よりこれらの事柄を重視する傾向にある。特に、女性60代は「品質」の重視度が他の属性に比べて高い。また、女性50代、60代は「日持ち」「こだわりのある原料」を重視している。

※パッケージサラダ利用経験者ベース

パッケージサラダの選択重視点

■ とても重視する ■ やや重視する □ どちらともいえない ■ あまり重視しない ■ まったく重視しない ■ 無回答

(n=1,147)



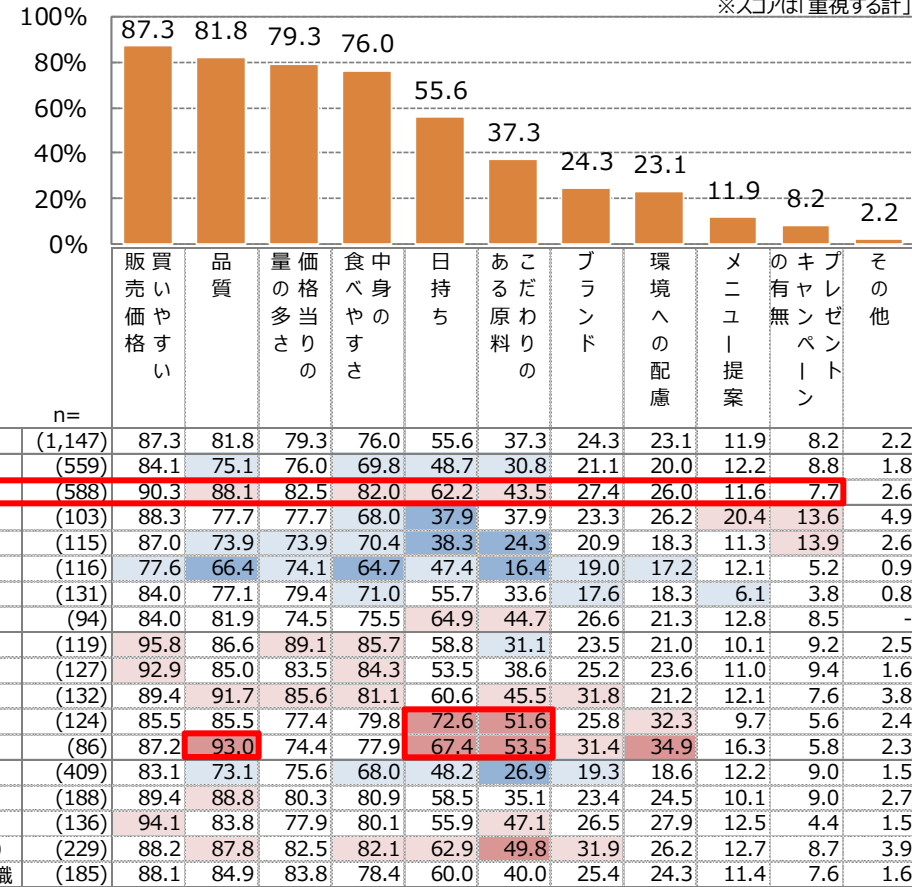
※1.0%未満のスコアはラベル非表示

※重視する計で降順ソート

※重視する計 = 「とても重視する」 + 「やや重視する」

パッケージサラダの選択重視点 (属性別)

※スコアは「重視する計」



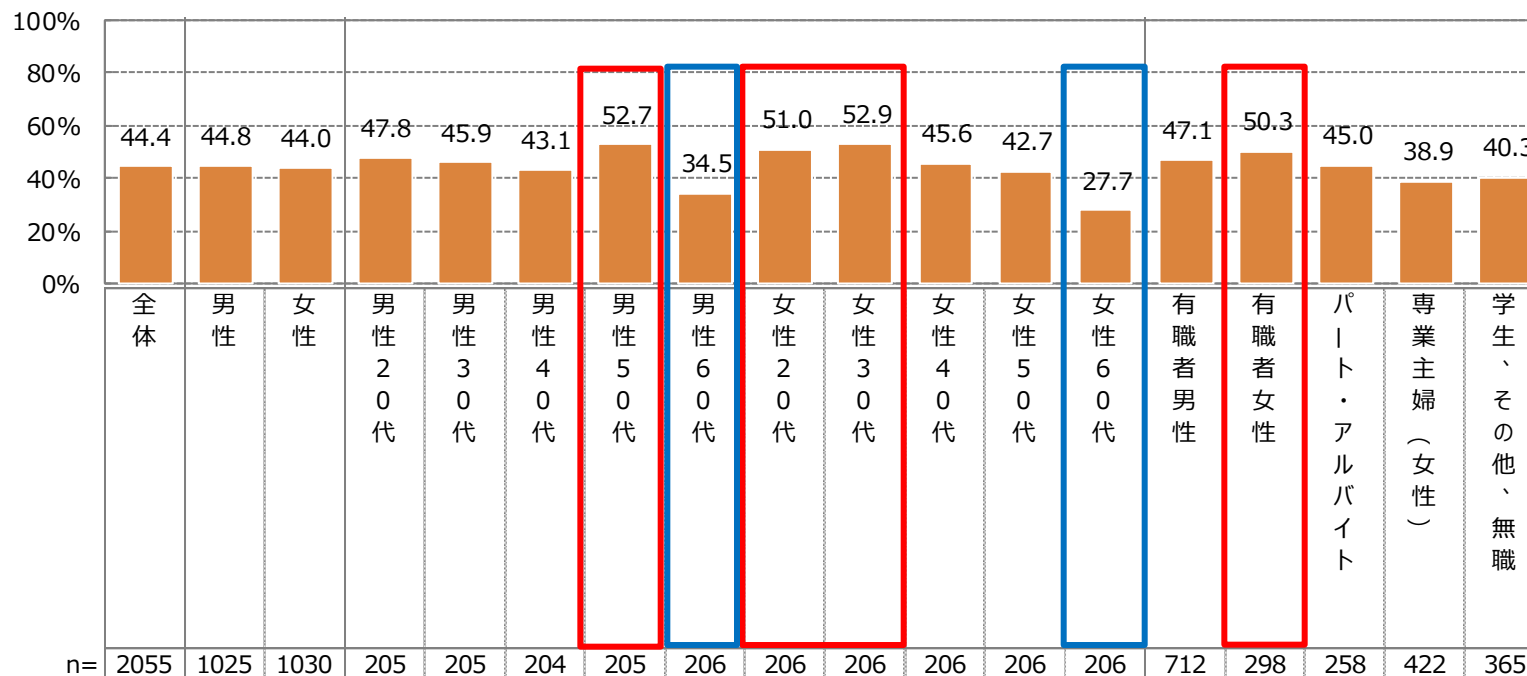
※「全体」で降順ソート

パッケージサラダの利用意向

Q21 あなたは今後（も）パッケージサラダを利用したいと思われませんか。1つだけお選びください。

SA

- 2015年のパッケージサラダの利用意向は、44.4%。
- 男性50代や女性20代～30代の利用意向が高く、男女ともに60代では利用意向が低い傾向にあるが、2014年と比較すると、男女ともに50代の利用意向に上昇がみられる。
- また、有職者女性の利用意向が高い。



パッケージサラダの利用意向理由

Q23 あなたが、今後（も）パッケージサラダを【Q21の選択内容】と思われる理由を、全てお選びください。

MA

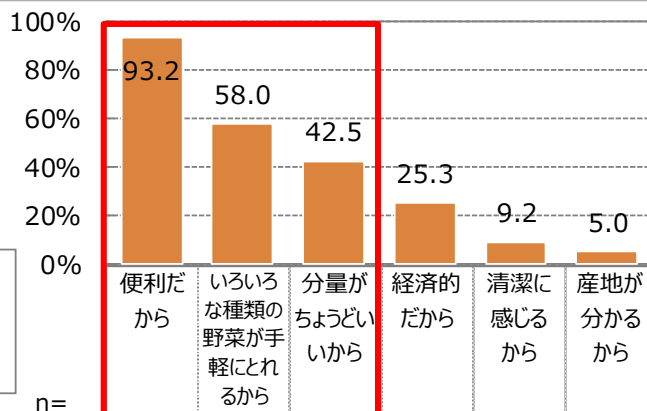
- 2015年のパッケージサラダを利用したい理由は、「便利だから」（93.2%）が突出。次いで「いろいろな種類の野菜が手軽にとれるから」（58.0%）、「分量がちょうどいいから」（42.5%）が続く。
- 男性60代、女性50代～60代は「いろいろな種類の野菜が手軽にとれる」「分量がちょうどいい」「経済的」といったメリットを感じる。
- 一方で、利用したくない理由は、「割高、不経済だから」（53.7%）が最も高い。次いで「なんとなく不安」（35.6%）、「不衛生に感じるから」（25.4%）と続く。非利用意向者では、男性より女性において懸念を感じる傾向がみられる。

パッケージサラダを利用したい理由

※パッケージサラダ
利用意向者ベース

n=30以上の場合

■ 摂取意向者全体+10ポイント
■ 摂取意向者全体 +5ポイント
■ 摂取意向者全体 -5ポイント
■ 摂取意向者全体-10ポイント



摂取意向者 全体		(912)	93.2	58.0	42.5	25.3	9.2	5.0
性別	男性	(459)	91.7	54.5	40.5	23.3	8.9	4.4
	女性	(453)	94.7	61.6	44.6	27.4	9.5	5.7
性別×年代別	男性20代	(98)	89.8	57.1	36.7	20.4	6.1	4.1
	男性30代	(94)	90.4	48.9	42.6	18.1	4.3	3.2
	男性40代	(88)	87.5	51.1	36.4	13.6	10.2	2.3
	男性50代	(108)	94.4	52.8	41.7	25.9	8.3	3.7
	男性60代	(71)	97.2	64.8	46.5	42.3	18.3	9.9
	女性20代	(105)	96.2	57.1	39.0	20.0	9.5	4.8
	女性30代	(109)	95.4	57.8	36.7	26.6	8.3	4.6
	女性40代	(94)	92.6	55.3	44.7	25.5	11.7	6.4
	女性50代	(88)	93.2	75.0	53.4	36.4	9.1	3.4
	女性60代	(57)	96.5	66.7	56.1	31.6	8.8	12.3
職業別	有職者男性	(335)	91.9	50.4	40.0	23.0	6.6	3.9
	有職者女性	(150)	92.7	58.0	43.3	27.3	7.3	2.7
	パート・アルバイト	(116)	91.4	65.5	44.0	28.4	13.8	6.0
	専業主婦（女性）	(164)	97.0	64.6	45.7	28.7	11.0	7.9
	学生、その他、無職	(147)	93.9	61.9	42.9	22.4	11.6	6.1

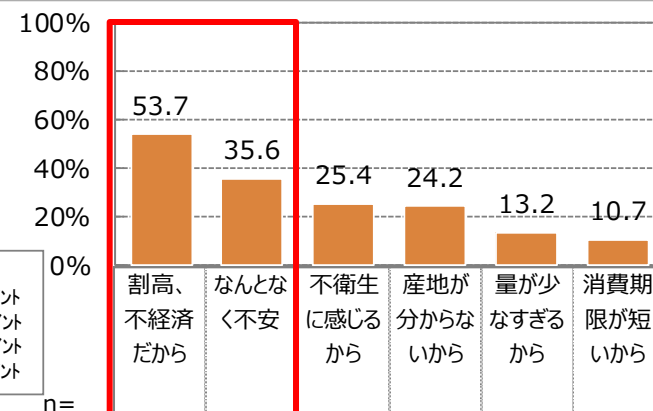
※摂取意向者 全体で降順ソート ※上位項目を抜粋

パッケージサラダを利用したくない理由

※パッケージサラダ
非利用意向者ベース

n=30以上の場合

■ 非摂取意向者全体+10ポイント
■ 非摂取意向者全体 +5ポイント
■ 非摂取意向者全体 -5ポイント
■ 非摂取意向者全体-10ポイント



非摂取意向者 全体		(393)	53.7	35.6	25.4	24.2	13.2	10.7
性別	男性	(177)	46.9	27.7	14.1	13.6	7.9	8.5
	女性	(216)	59.3	42.1	34.7	32.9	17.6	12.5
性別×年代別	男性20代	(29)	31.0	37.9	13.8	10.3	6.9	3.4
	男性30代	(37)	40.5	18.9	8.1	16.2	18.9	8.1
	男性40代	(39)	46.2	25.6	10.3	10.3	2.6	7.7
	男性50代	(26)	57.7	34.6	30.8	3.8	-	3.8
	男性60代	(46)	56.5	26.1	13.0	21.7	8.7	15.2
	女性20代	(38)	26.3	44.7	23.7	18.4	7.9	13.2
	女性30代	(31)	67.7	35.5	32.3	29.0	16.1	16.1
	女性40代	(35)	54.3	42.9	22.9	28.6	25.7	11.4
	女性50代	(44)	65.9	38.6	45.5	43.2	13.6	6.8
	女性60代	(68)	72.1	45.6	41.2	38.2	22.1	14.7
職業別	有職者男性	(125)	44.8	28.8	16.0	12.0	8.8	7.2
	有職者女性	(49)	51.0	38.8	20.4	30.6	10.2	10.2
	パート・アルバイト	(50)	50.0	42.0	32.0	36.0	18.0	16.0
	専業主婦（女性）	(101)	68.3	39.6	43.6	29.7	21.8	11.9
	学生、その他、無職	(68)	52.9	35.3	14.7	25.0	7.4	11.8

※非摂取意向者 全体で降順ソート ※上位項目を抜粋



APPENDIX

【提示画像】Q4

1.野菜（青果）



2.肉類



3. 魚介類



4.乳製品



【提示画像】Q6・Q7・Q8

1. 出来合いのサラダ



2. お惣菜の野菜の煮物



3. スープ/味噌汁



4. 冷凍野菜



5. 野菜ジュース



6. 野菜チップス（乾物/干し物）



7. 缶詰/ビン詰



8. 漬物



9. サプリメント



【提示画像】 Q28・Q29・Q30

1. ケール



2. キヌア



3. スプラウト



4. クレソン



5. ビーツ

